

特定非営利活動法人 国際社会人剣道九州クラブ会報



INTERNATIONAL GOODWILL KENDO CLUB

剣志

KEN SHI

2021年79号（令和3年12月）

発行者 九州地区クラブ

会長 加野 資典

幹事長 佐藤 博喜

ホームページアドレス <http://www.npo-igkc.or.jp> eメール nakamichi3303@outlook.jp

思わざる 道に出てけり 年の暮

田中 裕明

近道に 氷を渡る 師走哉

正岡 子規

時は令和三年、師走初めの四日、国際社会人剣道九州地区クラブ剣士 29 士久留米の地に集結。令和 3 年を締め括る 12 月例会（稽古会）を「ランテック道場」にて開催しました。当地区の八段の先生七名のご出席を頂き総勢 29 名の参加がありました。

稽古会の前に、本年 11 月に東京で行われた「剣道七段審査会」にて見事に合格された森迫多美子先生に尾方副会長よりご祝儀を渡され、森迫先生よりお礼のご挨拶がありました。





ご指導頂いた八段の先生方



佐藤幹事長の挨拶と参加者全員



尾方先生よりお祝金授与

西田耕陽先生の号令にて準備体操を全員で行い、稽古会が始まりました。今回は井手先生(八段)のご指導の元基本稽古を行いました。

【基本稽古】 30分

- ①大きく面打ち 3本×2回、②面を打たせての切り返し、③竹刀で受けての切り返し
- ④攻め合いの中の面打ち 3本×2回、⑤小手打ち 3本×2回、⑥小手面の連続打ち 3本
- ⑦申合せ稽古 3本×3回、⑧会員同志の相互稽古 3分×3本

【指導稽古】 60分

当地区の八段の先生七名の先生方が元立ちに立たれての指導稽古。終了時間まで八段の先生方の熱心な指導を受け、会員の皆さんも十分な稽古が出来たのではないかと思います。

八段の先生方の熱心な御指導のお陰で、今年 11 月の東京での「剣道八段審査会」に当地区より 5 名挑戦され、内 2 名の会員さんが 1 次審査に合格され 2 次審査に進まれています。来年こそ九州地区クラブより八段合格者が出る事を会員一同祈っています。



【稽古会】

日時：令和3年12月4日(土) 15:00~16:30

場所：(株)ランテック 剣道場 (道場及び駐車場は14:00から借りています)

久留米市宮ノ陣町若松1-3 [TEL:0942-36-4125](tel:0942-36-4125)

【出席者：29名】 (順不同、敬称略)

尾方 正照先生 野口 慎一郎先生 小島 良守先生 池田 純洋先生
山田 雅士先生 井手 勝彦先生 井上 誠一先生 (当地区八段の先生7名)
佐藤 博喜 秋山 勝年 渡邊 寛二 大塚 勝也 溝口 勝正 森迫多美子
平 嘉和 池永祐一郎 瀬戸 靖博 武田 耕次 末安真知夫 宇佐 輝彦
大隈 光夫 緒方 栄一 奥村 國弘 田中 義勝 塚本 林功 西田 耕陽
西見 秀俊 橋本 正照 渡辺 勝彦 中道 政生 以上

(会計報告)

収入の部		0円
支出の部	八段の先生方の交通費	55,000円
	八段の先生の飲み物代	700円
	合計	55,700円



※会より出費しています。

今回の稽古会は、今年最後の稽古会でありましたので、指導して頂いた八段の先生よりご挨拶をして頂きました。

尾方 正照先生:審査の時も試合の時も「**集中力・洞察力・判断力**」が必要です。日頃の稽古の中で自分で身に付けるものです。常に考えて稽古をして下さい。

野口 慎一郎先生:審査の時は時間内で**気持ちが切れることがない**様に持ち続けることが必要です。稽古の中で訓練をして下さい。

小島 良守先生:剣道上達策は稽古を**繰り返し繰り返し積み重ねる**以外には有りません。来年もまた宜しくお祈りします。

池田 純洋先生:稽古の中で**身を捨てて打ち込み**、有効打突が出せる稽古をして下さい。

井手 勝彦先生:今年も本稽古会が無事に終わり有難うございました。
来年も**皆さんと一緒に稽古出来る**ことを祈ります。

井上 誠一先生:稽古の中で、**中心を攻めて真直ぐ打って出る**様な稽古を心がけて下さい。

山田 雅士先生:来期は役員交代の時で幹事長を行います。引き続き皆様のご協力をお願いします。



令和4年1月九州地区クラブ例会のご案内



稽古会

日時：令和4年1月22日(土)(稽古会 15:00~16:30)

場所：俣ランテック 剣道場 (道場及び駐車場は14:00から借りています)

久留米市宮ノ陣町若松 1-3 [TEL:0942-36-4125](tel:0942-36-4125)

※令和4年最初の例会(稽古会)です。多数の参加をお願い致します。

＜連絡事項＞

※次回もマスク着用、検温(各自)でお願いします。体調不良の方は稽古会のご参加はご遠慮願います。

(体温計、消毒液は準備しています)

※令和3年度の年会費は11月末現在、未納の先生が2名おられます。至急振込方宜しく願い致します。

※今後、諸事情にて稽古会の日程、時間、場所等変更が有り得ます。その都度ご連絡致しますがご注意下さい。

※今後もコロナ感染(変異オミクロン株等)、インフルエンザ等にも十分ご注意下さい。無理をしない様に自己管理をお願い致します。

※稽古会には遠方より参加して頂いていますので、交通事故等十分ご注意して下さい。

※メール会員(メールにて会報等送付している会員の方)の方で毎月メールを送信していますが、届いていない先生が居られましたら事務局までご連絡下さい。郵送にて対応します。

※NPO 法人国際社会人剣道クラブの理事長の曾根孝悦先生(東北学院大学剣道部師範)がこの度『**剣道は難しい、だから、楽しい**』を出版されました。

1冊1,000円で販売されます。ご希望の方は事務局(中道)までご連絡下さい。

九州地区クラブを纏めて注文致します。

(※注文は電話では常時取れない時もありますし、間違いが起りやすいので、PCメールか携帯電話のショートメールにてお願い致します。代金は例会時か郵送でお願いできれば幸いです。)



剣道七段合格記



令和3年11月東京にて森迫多美子先生が
みごとに「剣道七段審査」に合格されました。

おめでとうございます!!

森迫先生より「剣道七段合格記」を頂いております。
森迫先生の自筆にて掲載させていただきます。



②

持一連の所作を行前長呼吸丹田呼吸法を行
3秒吸又2秒止め、1秒で吐く。
この呼吸法で全身の緊張がほぐれ、厳粛な雰囲気
会場、審査員の方、相子の状況に適切に立ち合
相子の動作、動きがスローモーションの様に見え、有効打突を
打事とできた。
所作においては仕太刀の心境で受け立ち、乗るなら、
行きまよと思ひ躊躇。立ち上った所作、段を取るときには
相子と刺違を覚悟で段を取り、執念と気力で
身を捨てた。
更に師の言葉(尾方範士)の言葉(心に打込れた
一匹、三匹おろすよ。(真剣勝負は本勝負、三本勝負は心)
無馬打は存心(無理無駄)と判断(更に攻めと
思ふ。

①

令和3年11月24日東京武道館内催の剣道七段審査
に合格おめでとうございます。事は範士先生と17人の剣友
(2日目)
皆様のご指導のおかげお陰様です。ありがとうございます。
審査に際して、これまで、研修会、講習会、稽古会に参加
この度4回目で合格。

審査に臨むに当たって次の三事と注意

① 攻め(攻め命)

下腹から大きな気合を入れ(正念相続)1寸程攻め剣先を
相子の正中線からはずらす構えに、竹刀の剣先と右拳の
目付で相子の心と攻め、審査員に良い見せ位置と心掛け

② 間合

確実に打らば留めるには、相子の間合と攻めの中結中
打つと心掛け、決める打つて取り、拍子打つ方を行
ぬ、崩れぬ、残心ととら

③ 機会

スキがあったら打つ、スキがなかったら打たない

以上の事を心掛け審査に臨んで

③

小島八段教士先生に

この段に似合、器位、風格、気位、着装と

我自身の着装、構え、打突気勢、理合、要素を再確認
以上のことから、我上位の気位と心掛け、これからの修行と
研究、努力と重ねて精進(す)。

最後に、

武道と言う日本法統の芸道と稽古です。

「稽古は考え、くらし、志は心に(心道)。

この古の道、鍛錬、鍛錬の困難な道と克服(こ
人間の修行、高志(こころ)も一筋に習練(し
朝、鍛錬、鍛錬の修練と怠らぬ、前向きな姿勢は
大切だと思ふ。